



## 将来の生活に生きる保健体育を目指して

本校では、「夢中と笑顔で共生社会を生きる人」を育てることを目標に、授業づくりに取り組んでいます。

私たちは、保健体育の授業を通して、体を動かすことの楽しさを味わうこと、基本的な体の動かし方を身に付けること、自身の心身の健康について知り、学び、考え、実践する力を養うことを目指し、将来社会を生きる力につなげたいと考えています。そのために、子どもたちの発達段階やこれまでの学習経験に応じて、“今どのような力を身に付ければよいのか”を具体的に考えながら、日々の授業を行っています。

体を動かすことの楽しさを感じられると、それは将来生活の中に運動習慣を取り入れるきっかけとなり、体力や健康の保持増進につながります。また、授業の中で仲間と協働したり、認め合ったりする経験を通して、「自分にもできる!できた!」という自信を身に付けることができ、その自信は社会で生きる自信へとつながっていきます。また、自身の心や体の変化に気付いたり、健康に過ごすために必要な知識を得たり、考えたりすることで、自己管理や健康に過ごすことへの意識につながります。これらは、地域で働く、暮らす力になり、より良く生きることに繋がると考えています。

保健体育の授業を通して、子どもたちが「こうしたい!こうなりたい!」という思いをもち、自身で実現する力を養い、将来の社会をせいいっぱい生きる力につなげていけるよう、今後も授業づくりに取り組んでいきます。

(体育課 南 愛子)



## 小学部 ~個々のもっている力を発揮し、良さを引き出す~

小学部では子どもたちの今の生活を充実させることが、将来の生活を豊かにすることにつながると考えています。子どもたちの好きなもの、得意なことを手掛かりに、学校生活の中で小さな「できた」という経験を積み重ねることで自信をもてるようにすること。そして周囲のものや人と関わりながら、自分から「やろう」「やってみよう」と取り組む意欲を育てることを大切に、遊びの指導・生活単元学習を学校生活の中心に据えて取り組んでいます。

【6年 生活単元学習「かっこいい6年生 がんばろう!」】

小学部のリーダーとして、1年生を迎える会の運営を行いました。1年生に喜んでもらうにはどうしたらいいかを考え、会の進行、学校行事の紹介、ダンスなど、他学年にも協力を依頼しながら取り組みました。



1年生に招待状を「どうぞ」

(小学部主事 松浦雅子)

